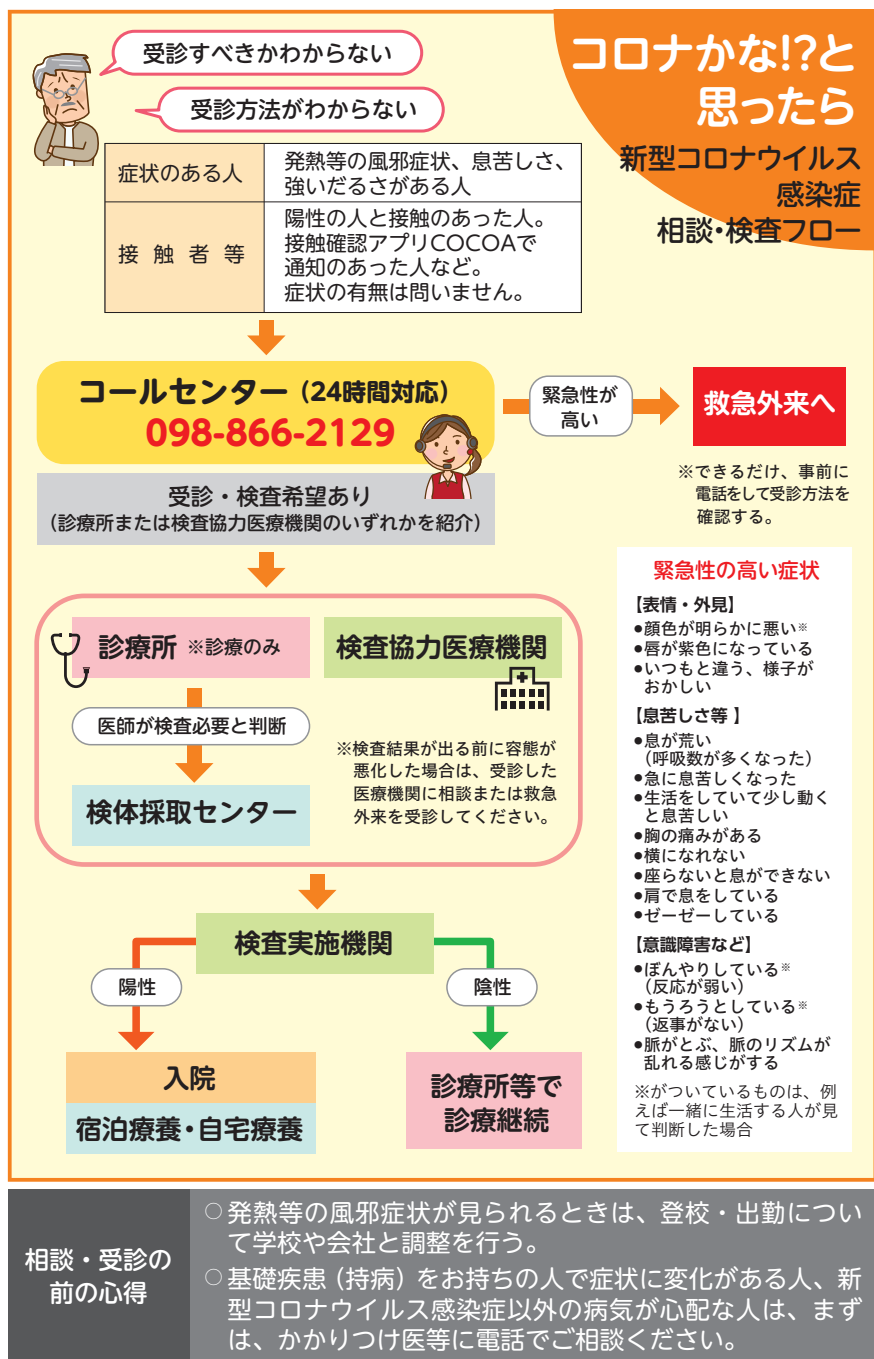




こんな時はどうしたらいい? — 新型コロナウイルスに関するQ&A —

Q 相談者の職場で陽性者が出たため濃厚接触者となり自宅待機中の場合、家庭内での感染防止対策はどのようにしたらよいのか?

A ●部屋を分けましょう

●感染者のお世話はできるだけ限られた人で

●マスクをつけましょう

●こまめに手を洗いましょう・換気をしましょう

●手で触れる共有部分を消毒しましょう

●汚れたリネン、衣類を洗濯しましょう

●ゴミは密閉して捨てましょう

Q 発熱、倦怠感の症状が3日間続いています。2週間以内の県外渡航・居住歴なし、陽性者および濃厚接触者との接触なし、職場および家族に同症状なしの場合、どうしたらよいのか?

A かかりつけ医にて相談・受診をしてください。または、PCR検査実施医療機関を案内します。

Q 接待を伴う飲食店などでの感染予防対策はどのようにしたらよいのか?

A ●マスクを必ずつける・大声で話さない・少し離れて接待をする

●シャランパンコール禁止・お客ごとに接客するスタッフをきめる

●騒がずに静かに飲む・回し飲みはしない

Q COCOA接触アプリで陽性者と接触があった場合、どうしたらよいのか?

A コールセンター(098・866・2129)へご連絡ください。接触日の行動歴および症状について確認を行い、(検査が必要と判断したら)PCR検査のための受診について説明します。

※詳細については厚労省ホームページや市ホームページをご確認ください。

新型コロナウイルス関連相談窓口

市民のみなさま

■ **生活相談窓口**

失業や収入減少などにより生活が困窮している人について、家計や仕事、生活上の困りごとなどの相談・支援を行っています。相談は無料です。事前予約が必要なため、まずはお電話にてご相談ください。

☎ 那覇市就職・生活支援パーソナルサポートセンター

☎ 917-5348 (9時～12時/13時～16時) ※土日・祝日を除く

■ **新型コロナ感染症の影響による特別労働相談窓口**

新型コロナウイルスの感染拡大により経済活動などへ影響が出ていることをふまえ、相談窓口を開設しています。労働に関する問題でお困りの際はご相談ください。

☎ 沖縄労働局雇用環境・均等室

☎ 868-6060 (8時30分～17時15分)

※土日・祝日を除く

事業者のみなさま

■ **経営相談窓口**

新型コロナウイルス感染症により影響を受けた市内の事業者を対象に、経営に関する相談や、雇用調整助成金など、各種支援制度の手続きを支援するための相談窓口を開設しています。

※事前にお電話での予約が必要です。オンラインでの相談も可能ですので、希望する場合は予約時にその旨お伝えください。

期間▶ 令和2年4月9日～12月28日(平日13時～17時)

対象▶ 市内に所在する事業者

☎ 那覇商工会議所 ☎ 868-3759 (8時30分～17時) ※土日・祝日を除く

■ **家賃支援給付金**

売り上げ減少により経営困難となっている事業者の事業継続を下支えするため、地代・家賃の負担軽減を図る給付金を支給します。

☎ 家賃支援給付金コールセンター

☎ 0120-653-930 (8時30分～19時) ※土・祝日を除く

新型コロナウイルス除染・消毒を実施しております。その他のお困りごとでもお気軽にお問い合わせください。

特殊清掃・遺品整理・消臭サービス

Keisou

〒900-0012 沖縄県那覇市泊2-21-4
E-mail: info@keisou.co.jp

0120-946-003

一般社団法人 事件現場特殊清掃センター認定
一般社団法人 日本除菌脱臭サービス協会員
一般社団法人 遺品整理士認定協会認定

コミュニケーションは、特殊清掃を減らす。

特殊清掃とは、誰かが亡くなった事件や事故の現場で遺体の痕跡を取り除き、原状を回復するための清掃作業をいいます。

かつて沖縄では、家族や地域で高齢者を守る環境が残っていました。しかし、今ではそうしたつながりも薄れているようです。私たちは日々、孤独死や自殺など悲しい事件を目の当たりにしています。現場へ行くたび、何かきっかけがあれば防げたのではないだろうか、胸が痛みます。

あいさつや、世間話。わたしたちはそんな今だからこそ、コミュニケーションをとってほしいと思っています。(新型コロナウイルスのことも考えて、まずは電話でもよいと思います。)そしていつの日か悲しい事件がなくなつて、特殊清掃という言葉がなくなりますように。

株式会社 敬想 代表取締役 宮城 勇

広告